作画 tsucaco

原作 ゆうきりん

キャラクターデザイン 赤人

Maou na Anoko to Murabito A

魔王なあの娘と村人A

1

Illustration
tsucaco
Maou na Ano Ko to Murabito A
魔王なあの娘と村人A
1

CONTENTS

▶ Lv:1 ——— P.003
Lv:2 ——— P.043
Lv:3 ——— P.079
Lv:4 ——— P.121

描き下ろしコミック
竜ヶ峯桜子の一日 — P.151

電撃文庫MAGAZINE出張版
特別短編 ——— P.155

あとがき ——— P.160

Neet na Ryoko to Murabito A

《個性者》
それは
将来を約束された
子供たちだ
《個性者》は
大人になると
自動的に特別公務員
として採用され
別の世界に行って
ゲームやアニメ
小説のような
いわゆる《物語》を創る
《テイル・
ユニバース》と
呼ばれている
その複合物語
世界では
《勇者》や《魔法使い》
といった《個性者》は
その名に見合った
力を発揮できるらしい
国によって保護され
優雅な暮らしを
送っている
《個性者》……

まぁ こっちの世界しゃ
単に変わったやつらでしか
ないんだが――

Lv:1

自己紹介
相性ジェーン
ドキ
わ わたし
人類が大嫌い(だいきらい)ですので

しーん。
あぁのー！
ごめんね竜ヶ峰さん
いまなんて言ったのかな？
うそっ!?
上？
あっ…のっ
ええとおっでっでっでですからっ…！
ぷしゅ…。

わっ わたし
人類が
大っ嫌いなんです！
年度の初めに
それだけは
申し上げておこうと
思いましてっ！
以上ですっ！
ビシッ
はっ
ビシッ
デッカー先生
律儀に返さ
なくても！
ストン
なんだ
こいつ…
いまの
自己紹介の
意図はなんだ？

こいつ
ひょっとして…

《個性者》か？

竜ケ峯桜子…

誰かそんな名前だった

高校生活を
円満に送るために
苦手なものを克服
しておく方法もあるが…

人類じゃ
大嫌いです

――人類…
スケールが
でかすぎる

一体何と戦うつもりだ…

《属性者》とは
大人になると
《アイル・ユニバース》
という場所に現れて

《勇者》や《魔法使い》
といった属性を
実際の能力として
行使できるという
特別な人間だ

その世界で《属性者》が
どういう利益を
この国にもたらして
いるのかは
機密だそうだ

俺たちみたいな
平凡な人間は
望めば《村人》の役
くらいはできるが

それは
ちょっとした
バイト程度の
もんで

しかも過酷らしく
知る限りでは
やったっていう
大人は知らない

だが《属性者》が
優雅な暮らしを
送っているのは
知っている

この世界は
不公平で
その事実が
あいつらだ

それにしても
こいつの格好は
まともだ…
校則でも特別に
認められている
コスプレしか萌えない
格好を好むことが多く
個性豊かっていうのは
ガタン
ビキ
…あの
あっ

…《個性者》が
特別というなら
確かに
竜ケ峯桜子は
「特別」に違う
存在だ…
ガラッ
…どうして
黙っているん
ですか？
ドキーン
あ…
さっき…の？
あのっ
ビキッ
ビキッ
喋った！
あわわ
…あなたの
番ですよ？
落ち着け
お――
ってそりゃぁ
喋るだろうが！

……自己紹介…
…あっはは
…佐東…
二郎…です…
パチ…
パチ…
パチ…
スタ
俺は《勇者》や
《賢者》や《魔法使い》
でなくていい
《村人》でも
勇者たり得る性分だ
そうじゃなきゃ…
なぁ…？

まぁ《魔王》だしな
ガヤ
ガヤ
ガヤ
マジか!?
斉藤!
木村
飯を飛ばすなよ…
食ってからしゃべれ!!
もぐ
もぐ
もぐ
にひひ。
わり!
はぁ…
「魔王」の件に一つおまえらに言いたいのだが…
もぐ
もぐ
もぐ

白ご飯弁当＋塩
焼きそば
たこ焼き
ハロン
なんだ？その飯は…
いい
炭水化物×3に
白めし祭り…
いやーかーちゃんよく寝過ごすんだよなー
二つ同時に食えてお得だろ？
はえーし
くっ
ぐぬぬ
はぁー食堂とかできねーかな
いや無理だろ
佐東が俺たちの飯作ってくれればいい
睨して佐東
言うなっ
カチ
カチ
…で
竜ヶ峯が（魔王）ってのはマジなの？

マジもマジ
納得だろ？
あの台詞も
わっわたし
人気が大爆発なのぉ～
しかも
超金持ち！
俺たちとは
違うんだよ
竜ヶ峯桜子は
親も
〈個性者〉って
ことか？
いや
普通の〈村人〉
単に金持ちなだけ
らしいぜ
別に〈個性者〉だけが
金持ってるわけじゃ
ないだろ？
〈魔王〉ってのは
相当レアな
スキル
だったはず
全国でも
十数人とか…

もちろん正反対の…
あいつも同じくらい
レアなスキル
だったはずだ

それが
こうも
簡つなんて

〈魔王〉って
初めて見たけど
意外と普通
なんだな

ゾォ～

みんな
そう言うんだよ
俺も中学で
クラスメートに
なったとき思った

けど
そのうちに
わかるのさ

本当にとんでも
ないのは

その辺の
わかりやすい
連中じゃなくて

一見すると
俺たちとは
変わらない…

竜ヶ峯みたいな
やつだってことが

ゴクリ…

そんなの
当たり前じゃない

うわっ！
翼！
人の鞄を勝手に開けんなっていつも言ってんだろ？
ここはおまえの好き勝手が通用する世界しゃないんだぞ
コツン
あっ
わかってるわよだからわたしあんたの鞄しか開けてないし
だったら俺の鞄も開けんなよ
どちら様？
かわいい…
あ それは無理無理
キッパリ

はっ
たって《勇者》の性だもん
人の鞄や机を無断であさるのが か！
おまえこの前俺がいない間にベッドの下を勝手にあさってそのままにして帰っただろ！
ごちゃ
あの日の夕食の気まずさときたら
そんなの自縄自得じゃない
あんなわかりやすいところにえっちな本とか隠しているほうが悪いのよ
ドキ
ドキ
掌
合
お友達？
こっちが斉藤で
ああ
こっちが木村
ども
ち！っす

わたし
光ケ丘翼
よろしくね！
《勇者》
やってます
…胸っ！

まあ実は触っても平気だったりするんだが…

普通の男性諸君は俺たちのことを歯牙にもかけない
足元の蟻を気に止めないのと一緒だ

だが翼は違う
こいつは俺たちを無視しない
困ってるやつには必ず手を貸すしボランティア活動にも熱心だ
だから翼は人に好かれている

《勇者》の性か…
俺勇者初めてっス！
そう？普通だよ！
ムスッ
で？何が当たり前なんだよ
え？なんの話？
〈魔王〉だ〈魔王〉！なんて竜ヶ峯が普通なのかって話だ！
ああそれはね
彼女が彼女であるだけで〈魔王〉だからよ
イソソ

普通《個性者》はこの世界で自分が自分であるための支えが必要なの
わたしならこの《宝剣エンプリオ》のようにね

だけど《魔王》はその存在だけで《今の常識とアンサーノようにつなぎとめることができるの
だから一見したけでは特別だとわからないわけ

ポカーン
何回聞いてもわからん…

わかんないよね

いいや
なんとなくだけど
わかるよ！
ゴゴゴ
フフフ
×根拠ゼロ
はい
はーい
アイテムの代わりに
思想が通激って
ことだろ？
さすがに後ろの
〈魔術師〉やら
〈死霊使い〉やらも
初っ端から
「人類が大嫌い」
なんて
言わないだろ？
あはは
そんなこと
言ったんだ！
さすが〈魔王〉！
はは
でも
その通りだよ
木村君
ゴゴゴ
じゃあ
正解のご褒美
あげる
勇者の
スタンプ
いいことを
たくさんして
それが消える前に
十個集まったら——
ポン
集まったら!?
ドキ
ドキ

……もっと
いいことが
あ・る・か・も♥
ぽよん
ぷにっ

ちなみに
この《村人》の個性

《個性者》の問いに
どうしようもなく
答えたくなるという
厄介なスキル付きだ

たぶん
トイレじゃ
ないかな
あ
そうなんだ?
ありがとう
しゃあすぐに
戻って
くるかな
ぱたぱたぱた
あ
違う違う
彼女 トイレに
飯を食いに
行ってるんだって噂が
中学であってさ…
…魔王ンガ
トイレで
一人ランチねぇ…
一…意外だ
トイレで飯を
食うってのは
友達が
いないことを
他の連中に
知られたく
ないってことで
人類が
嫌いなんだから
一人は望むところ
だと思うのだが…

うぉ…
わかった
また来る
また来るのかよ…
むぅ？
来るわよ
せっかく
こんなに近くに
〈魔王〉がいるん
だもの
《勇者》としては
どうしたって
放っておくわけには
いかないでしょ？

まかせて！
このクラスを
——いえ
この学校を 街を
わたしが
《魔王》の手から
しっかり守ってみせる
からね！
ゴゴ…
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ

ばたばた
ばたばた
……
ばたぁ…
けどおまえすげーな？
俺たちみたいなのがあいつら…名前で呼ばれることなんかないしゃんか
しかも下の名前だぞ！
付き合い長いからな
残念なことに俺は――
あの勇者様と幼なじみだ
光ケ丘眞は俺の向かいの家に住んでいる
学区の関係で幼稚園から違う学校がずっと同じだった
そんな俺たちは子供の頃から「みんなそれぞれ個性があるんだよ」と言われてきた
「個性」という世界でただ一つつまりは――「特別」

ガヤ
ガヤ
ガヤ
ガヤ
もも！そこか！まおうめ！
ぴょこっ
真は幼稚園の頃より女の子にしてはやたらと活発で
つばさだ、
ぱっ
ぴょこ
ぴょこ
それこそはひかりのくにからきたりうしゃ！
ひかりがおかつばさだー！
ヒーローごっこが好きなんだなぁという認識しかなかった
ギリギリはやしなナシ！
しろーくん！たいへんなの！
つばさちゃんがまた…！
ぱっ
ぴょこ
ぴょこ
あらシロー
ちょっとおそかったわね！
タタタタ
ぴょこぴょこ
いまにして思えばあれはすでに〈まき〉としての属性が発現していたのだ

ぴょ！
あんたも
ごをつけなさい！
ゼクッ
きゃあ！
ビリビリビリ
なによこれ！
ぜったい
こいつが
まおうだ…！
賢の正義の前にはすべての手段は正当化――
おに
いふぅ～
おまえが
むちゃばっか
するからだろ
はんせいしろ！
しろーの
いじわる！
賢者様お急箱
あっ！
おいっぱぎ！
ゼクッ
ドキドキドキ
ぜったい
おまえが
おいてった～
えへ、
なにかな？
ぴょんぴょん
とことこ
とことこ
さすがにこれはと先生たちも気付いた

小学生になると
親の正義は
眼をかけて活発に
凶悪になった
ほっ
何言ってんのよ！
ガシャ
ガシャ
ヒーン
魔王を倒すにはここにあるだろう最強の武器を…
ん？
こらこら君たち！やめなさい！
ドン
ドン
何よおんた
だから言ったのに！
ケイビインが現れた！
さっそく中ボスの出番ってわけね！
いいわ！かかってきなさい！
ばいっ
ヒット
ゆうしゃつばさ▶たたかう
(ぶき：リコーダー)
GAME＋OVER!!!
ボロッ

まぁそれも
高学年になると
一応の落ち着きを
見せた
「特別な連中は
その頃になると
俺たちとは違う
授業があって
そこで心構えや
将来のことなんかに
ついて教わる
そして翼は
剣を背負う
ようになり
俺たちはようやく
自分は「特別」じゃ
ないんだと
知ることになった
「光ケ丘翼の誓行は
随分と縮小されたが
収まったわけでは
なかった
収斂し、凝縮され
一点に絞り
込まれたのだ
――そう

俺に――
鞄をあさるのも
勝手に部屋に
入ってきて
引っ掻き回すのも
《勇者》の性よ
としか
答えやがらねえ
俺の
日記も読んで
やがった
からな…！
こんな目に遭っても
いいんなら
代わってやろうか？
ドッ
ドッ
ドッ
キーン
コーン
カーン
コーン
いや
断る
ブブブ
ははは

では いまから
クラス委員長を
決めたいと
思います
クラス委員長
などという役職が
いかに面倒かは
中学の三年間で
みんな
よくわかっている
もし翼が同じ
クラスだったら
あいつは間違いなく
立候補をした
だろうな
はい！
はーい!!!
おーっ!!!
中学一年／クラス委員長
中学二年／生徒会長
中学三年／生徒会長
だがここに
翼は
いない

女子会
り
立候補します
へぇー

ほ 他に
立候補する人は
いない？
先生よ…
(魔王)に
委員長になって
ほしくないのは
わがらなくは
ないが…
……
やわ
やわ
やわ
大体
個性個性
言ってきたのは
先生たちだろ
じゃあ
推薦(すいせん)でも！…
――先生

あっ！
佐東くんはどう思う？
その個性が強すぎるからって今度は押し込めようってのは…
なんかムカつくんだよな
立候補してんのは彼女だけなんだから
決まりでいいんじゃないですか？

じゃあ
おまえらが
やれば？
レ

――あ
俺も賛成っす
カタン
彼女
中学のときも
クラス委員長
してたんですけど
平和なんでしたよ
むしろ
他のクラスより
よかったっていうか
魔王のクラスに
ちょっかい出したり
逆らうやつが
いない感じで
えっとじゃあ
他に
立候補か
いないようなら
なるほど!
ポム
電ヶ峯さんに
クラス委員長を
お願いすることに
します
パチ
パチ
パチ
パチ

しーーん
――えっと
次に副委員長を
決めたいと
思うのですが
立候補は…
ふうっ
疲れた
じゃあ推薦に
しましょう
同じ中学に通ってた
子もいるでしょう？
そんな感じで
そっか…
そうよね！
委員長さんが
推薦して
くれるなら
それが一番
いいわよね！
…わたしの
副委員長は――

しっ
は？ え？
この人に
お願いしたいと
思います
えええええーー！
し し

Lv:2

ぱぁぁぁぁ
副委員長は
大変だと思うけど
がんばってね
佐東くん！

キッパリ
お断りします

ええぇ～～～
ゴロゴロ
どんっ
ズザザザー
あ～～～
うるうる
俺のせいじゃないっすよ
わかってます
はぁ
中村先生
デッカー先生
…でも悪いのは中村先生だと思わない？
ほら見てよこれ
はぁ
それより無理ですよ

竜ヶ峯がなんで俺を指名したのかはわからないですけど
務まるとは思えないです
だいたいあいつらは俺たちが眼中にないじゃないですか
けど佐東くん〈勇者〉の光ヶ丘翼さんに認められてるんでしょう?

下の名前で呼んでもらってるって職員室でもちょっとした話題になってるわよ
誰が広めた!?

あいつとは幼なじみで
正義に目覚める前からの付き合いだったからですよ
竜ヶ峯は違います!

ん〜
でも君のその経歴が学校としてはなかなか魅力的でいい人事じゃないのかと思ってたりもして
は?

ほら
〈勇者〉と〈魔王〉は
対極の存在だけど
それって
折りたたむと
立ち位置は同じ
って感じでしょ？
ばぁ
つぃ
つぃ

だから〈勇者〉と
付き合いの
長い君が
童ヶ峯さんの
サポートに
ついてくれると
学校側としても
安心というか

なんすかそれ！
私じゃないと
生活指導の
先生とか
教頭先生が
そう言ってるの

先生 そんなに
ここ長くないから
立場弱くて…
しょぼーん

ズズ…
というわけで
よろしく！

ふん
…翼…
どーだか
カッ
どういうこと!?
あんた魔王の手下に成り下がったの!?
ハタハタ
ブッ
ハタハタ
仕方ないだろ 竜ヶ峯は立候補で
俺はあいつに指名されたんだ
チラッ
どうしようもねーだろ?

あんたたちは《魔王》をなめすぎなのよ！
どうしようもない？
ゴゴゴゴゴ
はっ
どうしようもないようにさせられたのよ！
きっとこれも人類滅亡計画の一部に違いないわ！
クラス委員長になることが？
ムッ
あんたが副委員長になったことがよ！
いーい？

それが彼女の業なんだから
…まさか――
本当よ…わたしの背中の剣と同じ
それが…
《魔王》はいつ いかなるときでも 人類の殲滅を画策していると承知しておきなさい！

――《魔王》っていう個性なの
しかし
その後
はいー
毎度ありがとうございまーす!!
ガヤ
ガヤ
ガヤ
《魔王》は
特になんらかの
行動を起こすわけ
でもなく…
ガヤ
ガヤ
とても
人類の殲滅を計画
しているようには
見えないぞ

意外と普通だな…

！

竜ヶ峯のやつ…
まさか本当にトイレでランチなのか？
うぅ～…

別にあいつが
一人になりたい
っていうのなら
それを止める
つもりは
ないが…
ヒソ
ヒソ
スタ
スタ
クラスに
イジメがあると
思われるのは
よろしくない
〈個性者〉の連中に
差別的な態度を
とっていると
受け取られたら
クラス全体の
評価が下がるし
内申書に響く
にゃー
にゃー
だからこれは
クラス「副」
委員長としては
見過ごせないのだ
さっすが
副委員長!!
あーなるほどツンデレツンデレ
すまん!
木村 斉藤
ダッ
…ということに
しておこう!

…こっちは
旧校舎――
バタン
ドッ
トン
ドッ
ドッ
ドッ
トン
ドッ
トン
ドッ
ギィ

何か
ご用ですか？
ズッ
ズッ
ズッ

見えてるってのか！
水色のストライプのが！
？
やっぱり気にならないのか？
しし
俺はめちゃくちゃ気になるのに!!
かあぁぁぁ
え？
潰れちゃいましたね

ゆきっと
ひどいことに
なってますよ
あっ
ぐちゃ
ぶるるっ
はぁ
……
仕方あり
ませんね
どこの誰さんかは
知りませんが
同じ学校のよしみ
わたしのごはんを
分けて
あげましょう
ぎゅっ
え…
あの…
確かに
こいつらは
そんな連中だと
知ってたさ！
俺、副委員長！
席すぐ後ろ！
つーか
あんたに指名
されたん
ですけど!?
でも…
目の当たりに
すると
すげーへこむ
もんだなぁ…
はぁ…

狭い個室で
クラスメートの
女子と二人きり…

すぅ～ん
よいしょ
不思議な気がする
どうしました？こっちです
向こうに何があるんだろうか
!?
はい
こ、怖いわけじゃねーよ
怖くないですよ？
《魔王》とはいえ女の子の手…
ドキドキ
どうする？握っちゃうか？
ドキドキ

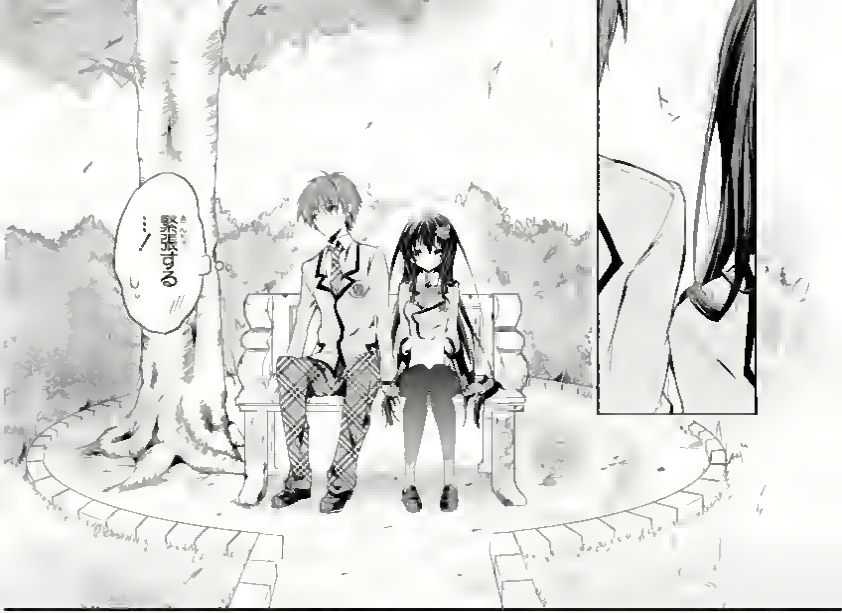
もう
こっち
ドキ
ドキ
ドキ

中等部の頃
わたしが一人で
ランチしているとか
そんな噂が
立ったことが
あるんですけど
もしかして…
すまん！
その…
気になって
しまって
それって
心配してくれた
ってことですか？

――ここは？

いつも
わたしが
お昼を食べる
場所でよ？
お気に入り
なんです

中学のときも
こういう
わたしだけの
場所があって
よく一人で
ごはんを
食べてました
得意
なんですよ
こういう
ところを
見つけるの
どうぞ
…どうも


緊張する…！

全部台無しですか？
え!?
あ…みたいだ
だと思いました
はい

いいのか？
一つしか
ないのに…
どうぞ
おず
じゃあ
遠慮
なく…
ドキ
ドキ
…あ
きゅ
きゅ

こちらも
どうぞ
え？
MILK
ごいんらぶ
全部は
駄目ですけど
飲んで
いいですよ？
ゴクン
ゴクン
濡れている…！
ということは
竜ヶ峯が
これを飲んだ
わけで
そのうえ
全部飲むなと
いうことは
また飲む
つもりで…
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
——つまりは

いやいやいや！
それはまずいだろう！
おっけ？
俺たちそんな仲じゃないし！
飲まないんですか？
飲みます！
しまった！ついつい勢いで…
チュ…

いま すげー
ついてるんじゃね!?

あー
人類滅ぼしたい
ぽへ～
ぶっ
…間違いだった…
ガビーン

やっぱり
こいつは
《魔王》だ！
…やっぱり
かわいい
さつきの
人類云々は
空耳なきがしてきた…
行ったの
初めて？
コク
コク
購買って
いつもあんな
混んでいるん
ですか？
ズキ
ズキ
え？
あー…
うん

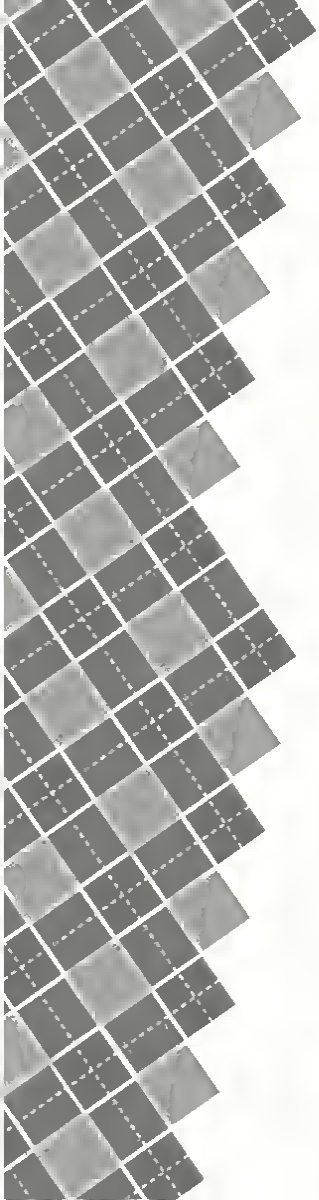
いつもは
自分でお弁当を
作ってくるんです
でも もっと
色々知って
試しておいたほうが
いいと思って
今日は購買の
パンに挑戦
したのですが…
…びっくり
しました
ぐっ
みんな もう何日も
ごはんを食べて
ないみたいな
目をしてるんです
メロン…
パン…
ぐぅ
一個の
パンを巡って
どっちが先に
手に取ったとか
なんてことで
喧嘩をして
いたんですよ?
あれは
危険です
バッ
バッ
バッ
バッ
やれ
ワー
ワー

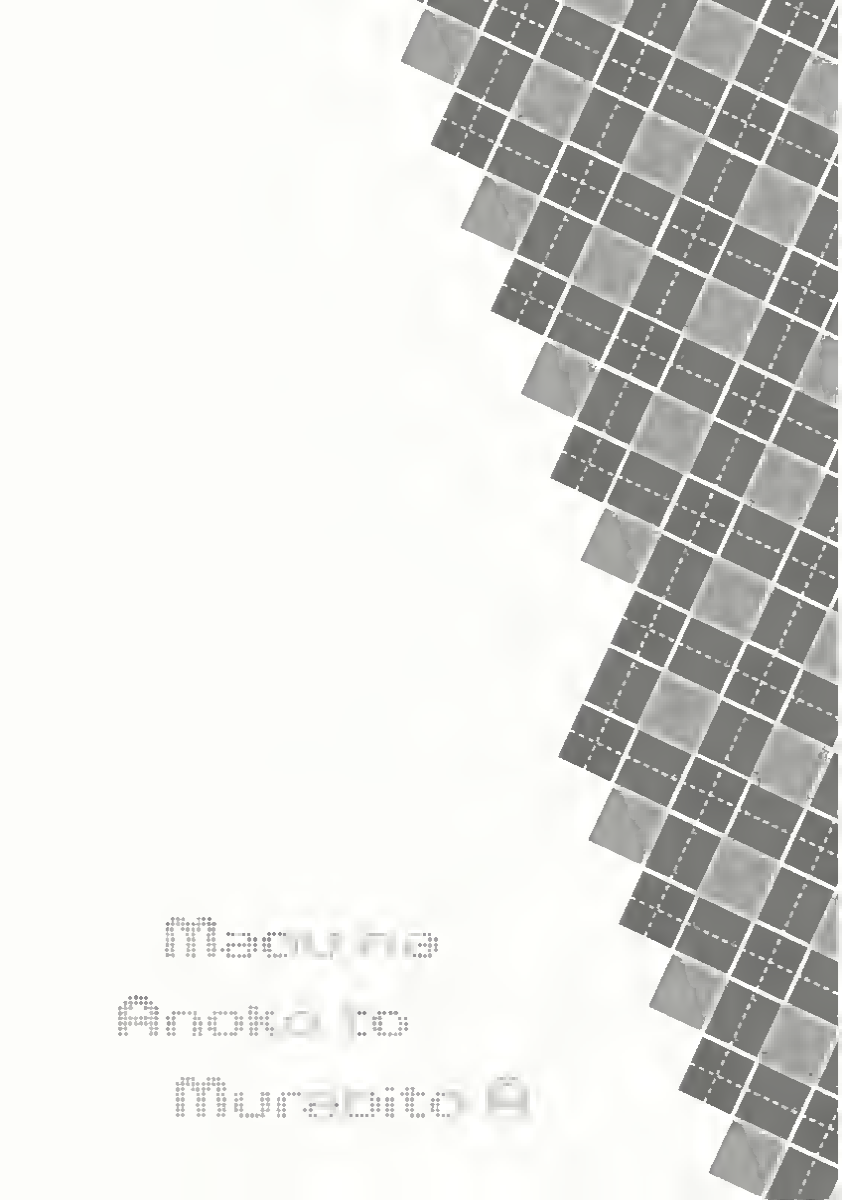
まぁみんな食べ盛りだからな
あなたも足りませんでした？
…まぁちょっと
そうですか
…これはなんだ？
ただの世間話か？
――それとも何か意味があるのか…

でも食べ過ぎは
よくない
ですよね？
まぁな…
最近
俺たちなんかより
ずっと若い 初等部の
連中とかで
生活習慣病？に
かかったやつも
いるみたいだし
テレビだと
乱れた食生活が
原因の一端だって
ことだから
なんでも
過ぎるのは
駄目だろ
ふうん。

――ですか
あ…
キーン
コーン
カーン
コーン
――なんだろうか
これは…

竜ケ峯桜子が
このときどんな
顔をしていたのか
俺にはよく
見えなかった



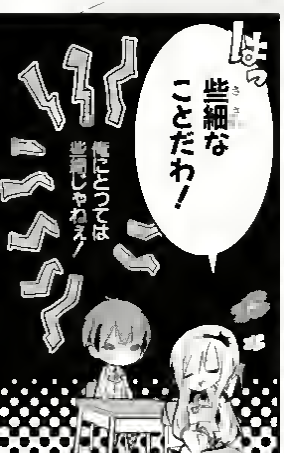

Macuna
Anoka to
Murabito

ここはファンタジーの
登場人物を
育成する学校だ
でも「勇者」や
「魔法使い」といった
「個性」を持った
連中はごく少数
大半は
そんな「個性者」の
破天荒な行動に
巻き込まれている…
俺のような
「村人」ばかり
なのだ――
ガヤ
ガヤガヤ
OPEN
公立
馬武第一高校
オープン
カフェ
うちの学校にも
とうとう学食が…
オープンカフェ風か
おおっ✧
これでたった
三百円だぜ？
俺も明日は
弁当やめよう

Lv:3

翌日
1－A
今日こそはあのカフェの昼飯食うぞ
じゅる
…にしても竜ヶ峯は今日も休みか…
ガラッ
ざわ
ざわ
ざわ

ぜったい
怪しいわ！


はぁ
あのな…翼
授業中だっての！おまえのクラスもそうだろうがっ
何当たり前のように人の教室入ってきてんだよっ
はぁ
些細なことだわ！
貴にとっては些細じゃねえ！

これだから
この連中は困る
竜ケ峯は魔王とは
恐えないほど
おとなしいし
翼も最近それほど
騒がしくなかったから
安心してたんだが――
アラヤだめ
にぃすむ
ようにして♡
天かせにわ
デッカー先生…
つたく
わかりましたよ

このオープンカフェジローはもう行った？
ああ安くて量があっていい店だったよな
いいえ異常よ！

いい？
あのオープンカフェを
開いたのは学校でも
学校が契約したとこかの
企業でもないの
無許可で
経営してる
インチキな店なのよ

インチキって…
あんなに堂々と？
そう
あんまり
堂々としてるから
逆に疑われなかった
でもそんなのは
わたしには
通用しないわ

学校に
突如として出現した
格安で採算の合わない
謎の食堂…
きっと何か
あるはずよ
ほら

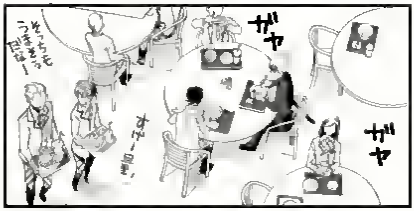
おいしい話には裏があるって言うでしょ？
…うまいこと言うたつもりか!?
料理だけに!?
ドヤッ
ドヤッ
とにかく…
ジローも真実かはっきりするまであの学食には近づかないこと
この席の性悪な《魔王》が絡んでるに違いないんだから
コツッ
でも大丈夫！まかせといて！
絶対にわたしがこの企みを暴いて《勇者》の名において正義を執行してやるわ！
ヒィ
おいやめろ！

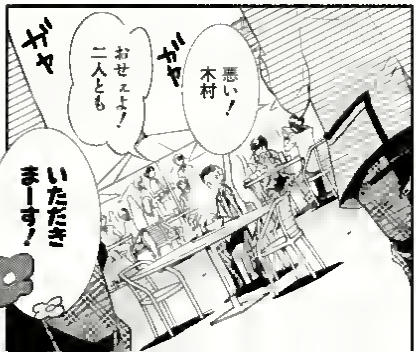
おはは
はは
はは
首を洗って待ってるがいい《魔王》!!
バタバタ
大変だな佐東…
……
しーん…
うぅ
翼があああなると大抵ろくなことにならない気が…
にしても…いったい竜ケ峯はどうしたんだ?

キーン
コーン
ガヤガヤ
ガヤガヤ
ガヤガヤ
ガヤガヤ
ガヤガヤ
ゾロゾロ
今日も
すごい人の
多さだよなー
斉藤
できたばっかで
量もあって
格安とくれば
みんな食いつくだろ！
にーにーちゃん
かっこいいの
着物って
るねぇ!!
《個性者》のやつらも
気に入ってる
みたいだし
ブゥゥン
…ん？

すげえええー!!

この屋台の料理を一人で作っているのだろうか…
はい！お待ちどおさま
アアアア


ガヤ
ガヤ
オヤジー日本酒！
そっちもうまそうだなー


悪い！木村
おせぇよ！二人とも
ガヤ
ガヤ
いただきまーす！

ぶはぁー！
うまかった！
かっ
らっ

ふぅー
これから毎日こんなのが食えるのか！
このためだけに墨雅でも学校きちまいそうだよなー！
あはは
にひひ
佐東も斉藤も…なんだよその顔！
そういう木村もだろー！
ぴぴぴ
はぁー
人間なんて単純だよな…
あはは
ほほほ
モーヴォメ動いぬん!!

こうしてうまいものを食べるだけで
すげー幸せになれるんだから…！
そこまでよ！
あはは
はは

翼！
こら！光ヶ丘！何やってるんだ！
危ないから降りな…っ
どわはははは!!!
ヨロッ
っとと、

みんな！正気を取り戻しなさい！
ばんっ
これは《魔王》の罠よ！
出てこい魔王！
出てこぉい！
どあはははは
ガン
あはははは
裏のやつ！何考えてっ
すまん！どいてくれ！
おいまさか…
トン

竜ヶ峯！

やっと出てきたわね
《魔王》――
竜ヶ峯桜子！
わたしは《勇者》
光ヶ丘翼！
あんたの
悪巧み
わたしには全部
お見通しよ！
……

プル
な…
なんのこと
ですか？
プル
プル
プル
プル
プル
あ
怪しい！
怪し
すぎる!!
ガーン

とぼける気？
凡人には
わからなくても
わたしには
通用しないわ！
ちょっと見
生徒たちにはお得て
安くて大盛りな
オープンカフェ風学食！
でも実は
みんなを
肥満にすることで
メタボリックシンドロームを
意図的に引き起こし…
ぽっ
ぽっ
ぽっ

そ、そそそそんなことないですよよよ？
わ、わたしは単に皆さんに安くておいしい食事を食べてほしいだけですっ
なぜうろたえる！竜ケ峯！
あなたたちと違ってわたしは《魔王》ですからみんなに敬遠されちゃうでしょう？
でもそれはあくまで《テイル・ユニバース》でのことで、ここでは普通なんですよ、て
そんな言い訳がわたしに通用すると本気で思っているの？
あんたを鏡に映したみたいなわたしに？

……
でも俺たちは
これを食べ続けた
としても
最長二年
とても
メタボなんて
効果を望めると
思えないが…
きぁみんな！
これ以上食べちゃ
いけないわ！
とったカロリーは
すぐに消費よ！
全員
駆け足！
やばい…
なんか
やばい！

翼！
見ろ大丈夫だ！
俺たちに害はない！
むしろうまいものを
安く腹いっぱい食べられて
助かってるくらいだ！
何考えてるのか
知らねーけど
やめとけ！
また
連中に――
なっ
ジロー!?
むむむ！
ジローあんた
《魔王》を庇うの!?
そういう
ことじゃ――

コクコク
……
ふるふるふる
ジローの…
ぶんっ
バカッ!!
ボフッ
つぶれーな…!
キラッ
ん?

…ガスマスク？
ああっ！
思わず
投げちゃった！
ガーン
なんだコレ…？
キョロ
キョロ
はっ！
ズルッ
ズル
そこの女！
その腰の
マスクを
渡しなさい！

塚耶だ
え？
ほら
うちのクラスの
《死霊使い》だよ
▶《ネクロマンサー》
塚耶真莉
でもなんで
ガスマスク？
死体の臭いって
強烈らしいからね
慣れるまで
持ち歩く
初心者は多い
みたいだよ
連中
死体を見つけると
どうしようもなく
近寄るらしいから
なんて
嫌な個性だ…
まぁいい
デスけど
ぽーーーん
あっ
おい！
貸すな！

フゴー
フゴー
フゴー

何あれ！
クスクス
……
ドキ
ドキ
《勇者》の仲間!?
わかった
とりあえず
走るのは
あとでもいい
でもみんなには二度と
魔王飯を食べたいと
思わないように
なってもらわないと
駄目なの！
スッ
ジー
コロッ
だから…
ごめん！

正義執行！
シュールストレミング!?
へ？
やばい！逃げろ!!
なんだっ
SURSTRÖMMING

釘っ!?
SURSTRÖMMING
!?
もぉ
——っ!!

ボボボボくせえ
えええぇ
わーっ
プシュ
ぎゃあああ
にげろ!
ぎゃあああ
助けてー
は鼻が…
いてえええ
ぎゃあああ
ぎゃあああ
ぎゃあああ

あ…
駄目だ…
ピロン
確保っ！
あー…
やっぱ
来ちまったか…
翼のやつ
これで五日は
帰ってこないな…
カシャ
ちょっ！
あなたたち
わたしは…
ズンズン
この騒ぎで
オープンカフェは
廃止になった

ようやく臭いがとれてきたな
翌日は掃除のため臨時休校になったが二日間あの臭いはとれなかった
翼たちを遠ざけて行った
集団づくりの集中は〈個性者〉の行き過ぎた行動を制限するためのストッパー
いわば〈個性者〉専用の重荷うたいなもんだ
〈個性者〉には その個性を抑げないように過分な自由が認められているが義務はある
それを超えたと判断されたとき連中は現れて〈個性者〉を〈制限〉へと連行していく
昨日の夕方になって翼は戻ってきた
〈制限〉がどんなところか俺は知らないが
あの翼がガクブルするくらいだからそうとうなもんなんだろう

そしてもう一人の
張本人とも言うべき
竜ケ峯桜子も
告白してきてはいない
デッカー先生に
聞いても
さぁ
個性もの
ことはないとも…
ラーん？
としか教えて
くれなかった
だからじゃないぞ？
俺が久しぶりに
あの中庭に行こうと
思ったのは
よいしょ。
心配なんか
ちっとも
していない
ギィ

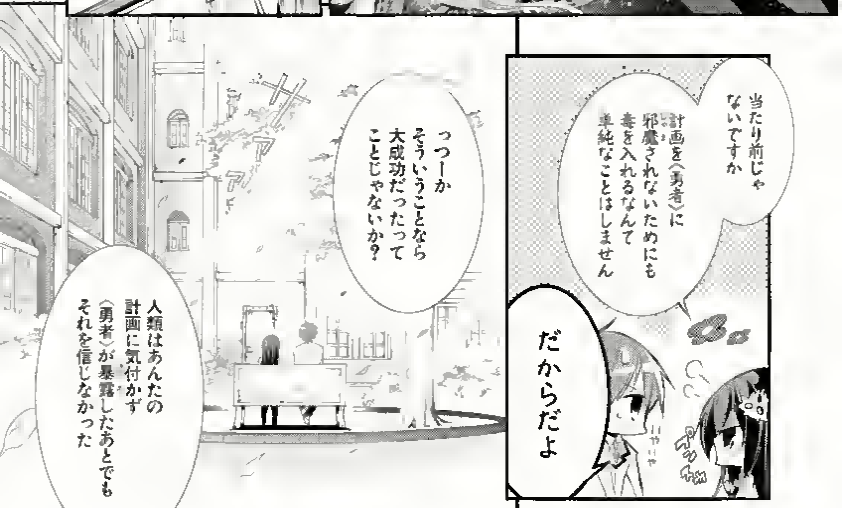
あら
竜ケ峯…
えーと…
どなたでしたっけ？
副委員長の佐東二郎だよ！
…ああ！
ぷむっ

今日はパンじゃないんだな
はい
オープン学食のために仕入れた食材を使っちゃわなくちゃならないので
両親も喜んでくれるからいいんですが…
残念です
すとん
同感だ
む？
あなたがそう思ってしまうんですか？
え？
み、みんなそう言うんです
「残念」とか「またやらないの」とかおかしいですよね？
あれ？なんか怒らせただか？
え？いや…別に変だとは――

おかしいですよ！
だってわたしの企みは《勇者》が暴いてくれやがったじゃないですか！
なのになんでわたしの料理を食べた人たちは残念がるんですか？
ん？
わたわた
しかもわたしにお礼まで言ったりしてぇ…
き 気持ち悪い！
待て待て！それってつまり――
まさか…
実の言ったこと
合ってたとか…？
そうですよ！

生まれて初めて
会いましたけど
さすがは〈勇者〉です！
ぬぐぐ
あれほど的確に
わたしの計画を
見抜きやがる
とはっ……
騙だろう!?
うまいもん食わせて
人類をメタボで
葬ぼすなんて
どんな間抜けな話だ！
じー
ていうか
なんであなたが
驚くんですか
そもそもあなたの
考えた作戦
じゃないですか
はぁ!?
俺か!?
いや 知らん！
知らないぞ！
俺がいつそんな
あほらしい作戦を
立案したって
言うんだ！
はっ！
あれか!?
あれなのか!?
ガコーン
あなたには
とてもいいヒントを
頂きました
だからわたしは
学食をオープンして
格安で美味しい料理を
学生の皆さんに
たくさん提供し…
種を蒔くことに
したんです

人類殲滅という
花を咲かせる種を！
ゴゴゴゴゴ
ぽと
そこで
うっとりされても
なんて返したらいいか
わかんねーよ！
ズズズ
でも わからないのは
わたしの計画が露呈した
のにもかかわらず
誰一人恐怖しなかった
ことです
はっ
それは…
毒が入っていないから
じゃないのかな？
ごく


当たり前じゃ
ないですか
計画を〈勇者〉に
邪魔されないためにも
毒を入れるなんて
単純なことはしません
だからだよ
ゴクン
つつーか
そういうことなら
大成功だったって
ことじゃないか？
人類はあんたの
計画に気付かず
〈勇者〉が暴露したあとでも
それを信じなかった

邪魔さえ
入らなかったら
見事
計画は成功していた
んじゃないの？

……まぁいいです
わたしがしたいのは
人類の滅亡ですから

どうせ滅ぼしちゃうのに
やたらと恐怖させて
警戒されることには
意味がありませんよね

フイッ

俺もあんたの
滅ぼそうとしている
人類の一員
なんですけど!?

そういえば
〈勇者〉が使用した
あの缶詰
何かご存知ですか？

ああ あれ

シュールストレミング
と言って
スウェーデンの
伝統的なニシンの
缶詰だってさ

世界一臭い缶詰
ってことで
罰ゲームとしても
有名みたいだ

むぅ…

食べ物を
ゲームに使うのは
感心しないです

その缶詰
作ったあとも中で
発酵が進んでガスが
発生するんだとき

それで缶が
あんなにパンパンに
膨らんでたってわけだ

そこへ真が釘を
打ち込んだもんだから
一気に中身が噴出して――

ずーーーん…

はあ…
〈勇者〉は〈魔王〉の
寝顔だとは聞いて
いましたけど
想像以上にできますね
わたし
作戦がばれたときは
ドキドキしました

そうか？
冷静に見えるけど

そんなこと
ありませんよ

ほら
ドキドキです

ささささっ
触っちゃったよ――！
びびびびっくりした…！
ちっちゃくてもちゃんと柔らかいんだな
ぽよん
ったく…これだから個性者ってやつは…！
俺を男としてまったく意識しちゃいねえ！
？
どうかしました？
いえどうもしませんよ…
…まあいいさ
いまに始まったことじゃない

くぉっ
次は
負けません！
今度こそ
人類を滅亡させて
みせます！

Lv:4

君が〈相談屋〉の佐東二郎デスか？
ガヤ
ガヤ
ガヤ
キーン
コーン
カーン
コーン
昼休み
うおっ！
かわいい！
ピコ
誰か同じクラスの〈異性者〉だよな
……だがどっかで見たことが…

！
塚耶？
何？

あ 思い出した
塚耶真梨――…
彼が
《ネクロマンサー》の
《個性者》だ
なるほど
それで
この格好か

《ネクロマンサー》
とは
死霊使いの
ことを言う
死霊といいつつ
その実操るのは
死体だったり
するので
嫌われ具合は
《屍王》をも凌ぐと
言われている
不遇な《個性者》だ

《勇者》の
《個性者》である貴が
剣を背負うように
《ネクロマンサー》は
死体をぶらさげて
歩くのだ
小動物の死体が主だが
中には死んだ自分の
じいちゃんを担いで
警戒している者も
いるらしい
ゼク
以上
言葉遊びだが――

聞いてるんデスか？
なぜ…俺？
ドキドキ
ドキドキ
ドキドキ
え？
あ 悪い
聞いてるけど
――何？
むっ
君が《相談屋》なんデスよね？
なんのことだ？
副委員長としてクラスの相談事を取りまとめてることか!?

…戻れば思い出しますデスか？
ぐっ
ぐっ
はっ？
ガタッ
いり
いり
えっ!? 何!?
ちょっと待っ――
ぶんっ
ぽふっ
…へ？
ぽこにゃ
ゴロゴロ～

のわっ！
ガバッ
ひぃ
死体!?
いや ぬいぐるみか！
生暖かかったけど！
へ。
思い出したデスか？
ぽっ ぽっ ぽっ
はっ
ぽっ
待った待った！
俺〈相談屋〉なんて
呼ばれたことは
ないんだけど
まだ足りないみたいデスね
ほっ 本当だって！
キャー
叩かれても痛くはないがなんか精神的なダメージを受けるぞ！

むぅ…
おかしいデスね
委員長からそう
聞いたのデスが
竜ケ峯の
仕業か！
ピッ
聞けば君
見事なサポート
ぶりだとか
あの《魔王》が
誉めていた
デスよ？
実に的確な
アドバイスをくれるので
人類風情のアイデアが
時に星のように閃くと
嘘だ！
木村 斉藤
俺はおまえらと同じ
ただの《村人》だ！
先日のオープン
カフェでも
相談屋さんが
ヒントを
くれて…
ピッ
というわけで
相談に来たの
デス

うっ…

ご愁傷様です――。

なむ

くそ！友達甲斐のないやつらだ！

それで相談なのデスが…

ガタン

――っとちょっと場所を変えよう

？

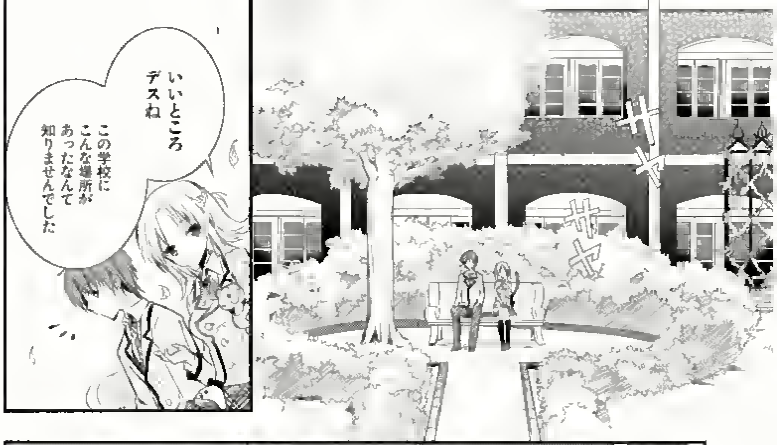
なぜデスか？

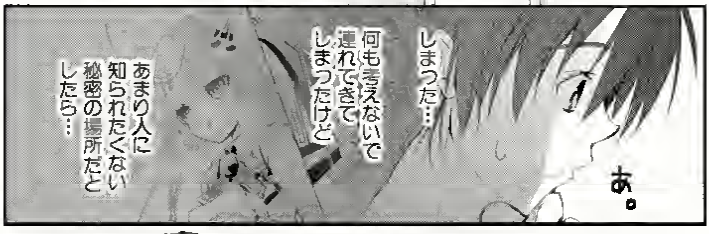
〈個性者〉には意識できないんだろうがここは人の目がありすぎる

相談って言うからには何か悩んでいるんだろう？

行こう――
……

ヤアア…


いいところデスね
この学校にこんな場所があったなんて知りませんでした
サヤサヤ


あ。
しまった…
何も考えないで連れてきてしまったけど…
あまり人に知られたくない秘密の場所だとしたら…

あのさ できたらこの場所のことは内緒にしといてもらえるか？
ここは竜ヶ峯のお気に入りで…
今日 俺あいつに許可とってないんだよな
コクン
わかりましたデス
〈魔王〉が大事にしている場所だというならわたしも約束を守りましょう

それにしても
君はすごいデスね
〈村人〉なのに
〈魔王〉に
秘密を共有して
もらえるだなんて
君 本当に〈村人〉
なんデスか？
じろじろ
まあ そのはずだけど…
そ それで
俺に相談って何？
期待に
添えるかどうかは
わからないけどさ
話だけなら
聞いてやる…
…よ
ぉ
ぉ
ぉ

あらさっそくですか？
ぎゃあ！
竜ケ峯！

何してんだよおまえ！
盗み聞きとか趣味が悪いぞ！
むっ人聞きの悪い

ってそういうことじゃなくて！
危ないだろうが！
それに…み、見えてたぞ！
これでも運動はできるほうですから大丈夫です
ピラ
……白のレースか
おおっ
ずっ
それから…恥ずかしいというのはわかりません
すうっ
パンツくらい別になんでもないですよ
ずーん
……はぁ
そうだったよ
《因性者》には俺みたいな《村人》は対等な人間として認識されないんだったよ
どうしたんデスか？
さあ？

わたしはお昼を食べ終えて木の上でうとうとしていただけですよ？
そこへあなたたちがあとからやってきたんじゃないですか
だったらすぐに声をかければいいだろう？

わたしはあなたたちの声で目が覚めたんですぅ
悪いのはそっちですぅ
プイッ
なんだその語尾のすぅは！

それでこの――えーと…〈村人A〉さん？に…
ちょっと待て竜ヶ峯

What's A？
俺のことを〈村人〉ってでけえ枠に括るのはまあわかるんだが
…〝A〟って何？

〝A〟かなって
他の有象無象さんたちと違ってお前は知ってるんですけどお名前までは思い出せないので――
くすっ
嫌でした？
…いやまあいいけど
有象無象って、斉謝も木村も区別がついてないってことか？
ちゃ
ちゃ
つーか〝A〟とか呼ばれてんのにちょっと嬉しいとか思ってんなよ俺！

副委員長の佐東二郎ですよ
ああ そうそう そういえば そんなお名前でしたね
はぁ…
こんな〈村人〉におまえらの悩みなんか解決できるわけないだろ？
そんなことないですよ？
自分では気付かないかもしれませんが
あなたの話の中には答えへと続く隠されたヒントがあります
〈村人〉の話というのはそういうものでしょう？

確かに……
ゲーム内じゃ《村人》の言葉はゲームを進めるヒントになっていることがあるよな…
でも意識してもいない言葉に責任を求められたりありがたがられても困る…
にしたってなんて俺？
俺たちは友達ってわけじゃないんだぜ？
なんだその目は事実だろ？
「こいつらは俺たちを同等だと思ってないし…
一般人が《個性者》と友達になるなんてありえない

ぎゅっ
友達じゃなくても
わたしたちは
クラスメートです
クラス委員だったら
困っていれば手を
差し伸べるべきじゃ
ありませんか…？
う……
貴方は
石ころみたいに
無視してる
くせに…
だがそれでも
頼るってのは
よっぽどの
ことか？

はあ…
わかった
だったら
質問してくれ
〈村人〉は訊かれれば
答える――
そういう
性だからな
ぱっ
ぱっ

これデス
どうしてわたしが
こんなものを
持ち歩いているのか
わかりますデスか？
わかるか！
ちょっ――
怖いからあんまり
近付けんな！
ぐいぐい
よぉ。
わたし
駄目なんデス
おちこぼれ
なんデスよ
どうデスか？
役立たずじゃ
ないデスか？
――どうって
言われても話が
全然見えな――
そんなこと
ないですよ
基本的な情報が
足りなさすぎる
だけです
村人さんには
きちんと
情報提供して
おかないと
答えは
出てこない
っていうのは
常識でしょう？
なるほど
…常識
なのか!?
コク

わたしは《ネクロマンサー》デス
〝生きていないもの〟…つまり死体を扱います
操り人形のようにわたしの思う通りに動かすんデス
《ネクロマンサー》が操るのはゾンビとは違うってことだよな？
で？いったい何が問題なんだ？
ゾンビを作るってことか？
ちがいますあれは〝生ける死者〟デスよ
ゾンビとは生き返った生物が自立して行動するのです
《ネクロマンサー》の操る死体は術者が操らなければ動きませんし
そもそも生きていません

むっ
まだわかりませんか？
え？
え？
ここにいる三人の秘密デスからね？
ここは
ズルズル～
もしも今後他の誰かに知られたら…
君を殺してぶらさげて歩いてやりますから
――こわっ！笑うところじゃないだろ竜ケ峯！
レオ
ビキッ
でも堺ちゃん…
それがでないから問題なんじゃないですか？
うーそうでした

…わたし
しゅん…
死体に触れないんデス
？
？
？

それはどうなの？
刺身に触れない寿司職人とか
蛸に触れないたこ焼き屋とか
…そんな感じ？

成り立たなくないか？
それ
だから相談してるんデス！
だ だよなごめん！

死体に触れろようになるには――なんで……
治すのはどういう分野になるんだ？
精神科医？
いやでもそんなの俺にどうにかしろって言われても――
ただの《村人》だぜ？
ふふふふ
は――……とにかく整理してみるか
1. 塚耶舞莉は《ネクロマンサー》である
2. 《ネクロマンサー》は死体を扱う
3. 塚耶舞莉は死体に触れない
……
……
【結論】
《ネクロマンサー》は死体を操るのが仕事だから死体に触れないってのは《ネクロマンサー》としては職業的危機である と

やっぱ
どうしようも
ないって！
無茶振りだって
顔をしていますね
副委員長さん
……
しょうそ～
〈村人〉に直球で
答えを求めても
駄目です
答えを
答えとして
知らないの
ですから
わたしたちは
〈村人〉の体験や知識の
中から有益な情報を
読み取ることが
肝要……
そう
教わりません
でしたか？
俺たちの知らない
ところでそんな授業を
受けていたのか？
というわけで
アプローチを変えて
質問してみましょう
でも
なんて訊けば
いいデスか？

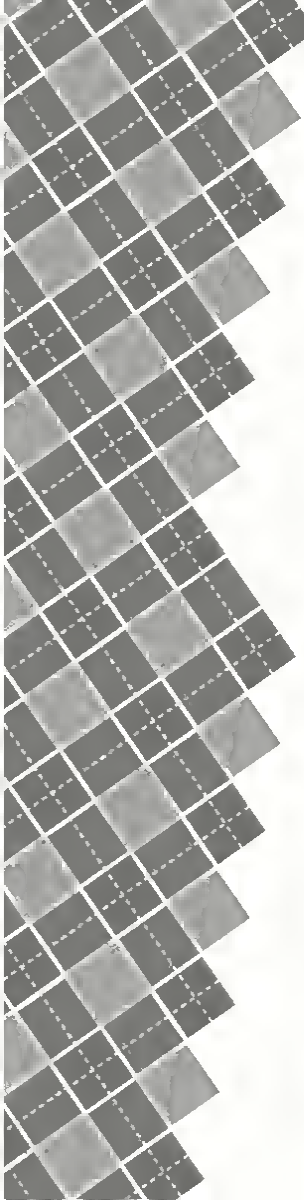
そうですね…
では副委員長さん
あなたが
死体に関わるバイトを
するとなったら
どこでしますか？
…はあ!?
ねーよ
そんなバイト！
…あいや
ないことはない
…のか？
葬儀関係とか
病院関係……
都市伝説なんかだと
死体洗いのバイト
とか聞くし
でもそれって
高校生がバイトで
応募しても
雇ってくれないん
じゃないか？
いや
やっぱり
ないんじゃね？
…じゃあ あなたは
死体と聞いて
何を連想しますか？

見たことも……
ないですか？
ああ
な――……
！

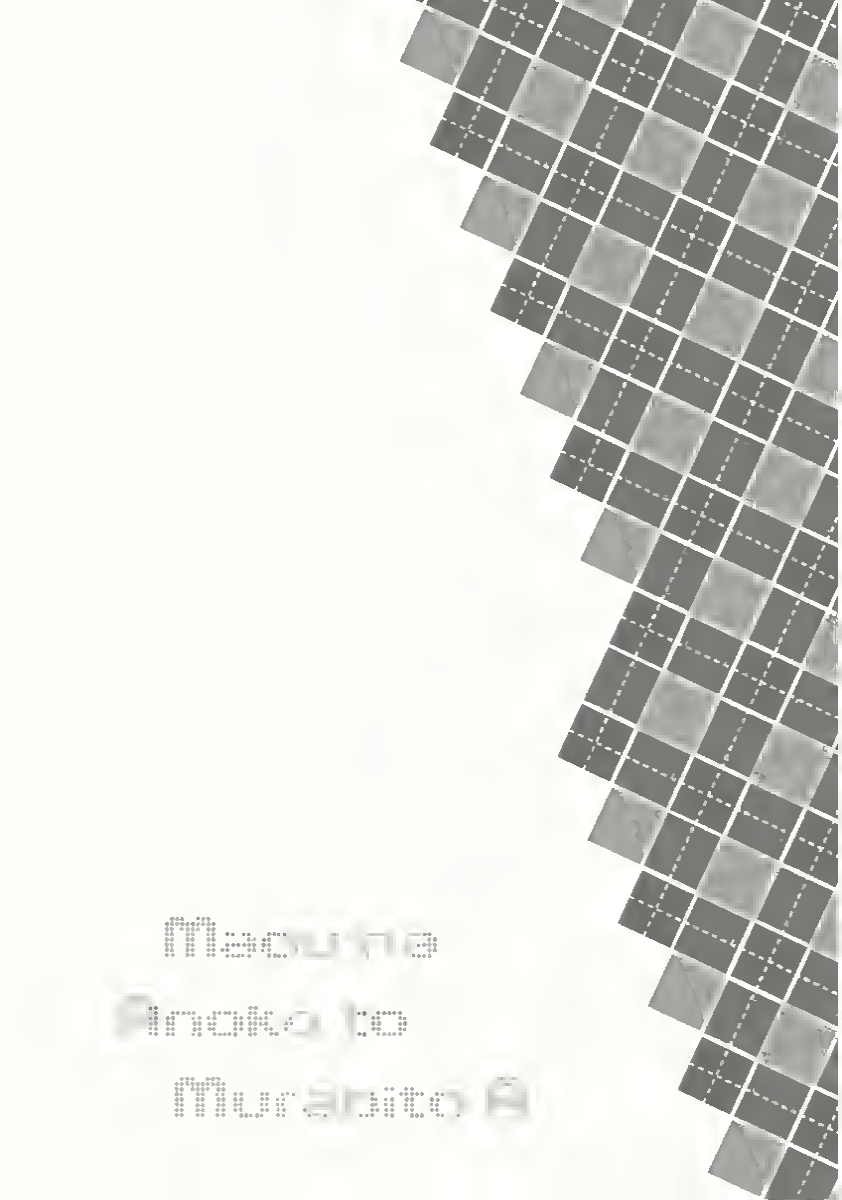
あのさ
死体って言うのには
違和感があるんだが
食いもん
ってのも
そうかなって
食べ物
ですか？
ああ

肉とか魚とかもそう言えないかな？
肉なんかは生きてるときの姿を思い出せる形じゃ売ってないけど元は死体だろ？
魚なんか小さなやつだとそのままの状態でまるごとパックされてスーパーで売ってるもんな
……
……？

かしっ
にゃ
にゃ
にゃ
にゃ
え。
どこに行くんだよ！俺はもう用無し!?
あっ！おい！
ファファファー
あの顔…
今度はいったい何をするつもりなんだ!?
竜ケ峯！
TO BE CONTINUED



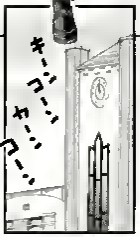
Mawna
Ahaka ba
Murabito A


Macuna
Anaka to
Muranito A

描き下ろしコミック
竜ヶ宰桜子の一日
チュン
チュン
おはようございます桜子お嬢様
ぷぷぷ
〈魔王〉の一日はハーブティーの香りから
今日はレモングラスですね
大正解です！
ばばーん
よくぞ見破った〈勇者〉よ！
〈勇者〉の人形
※桜子お手製
登校前には日課の〈勇者〉対決のイメージトレーニング

いってらっしゃいませ桜子お嬢様
ありがとう白狼佐
登下校は執事の白狼佐が送り迎えを

おはようございます〈魔王〉
塚ちゃんおはようございます


キーコーン カーン

はかっ
お！竜ヶ峯のうまそうだな

ランチはお気に入りの中庭でとります
これもおまえが作ったのか
よかったらお一つどうぞ

おっ！うめーよ竜ヶ峯！

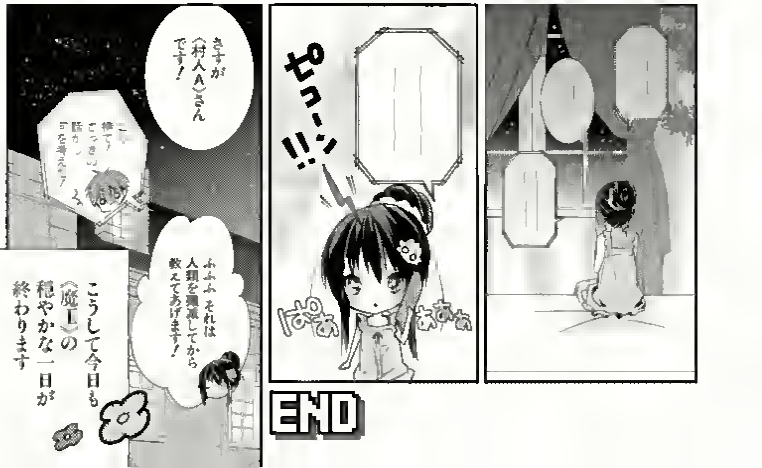
放課後は
《魔王》の
本領発揮！
ぼんっ
ふふふ
よく冷見破った
《勇者》よ！
だから俺を
巻き込むなって！
ぴー
ちょっと
なんで
わたしだけ
なのよ！
お礼なんて
やめてぇぇ
助…
た…
助けてっ

夕方からは
お稽古へ
今日は
薙道教室と
英会話スタールです
人類殲滅の
ためには日ごろの
努力が大切です

さすが《勇者》
てす…！
次こそは
絶対
負けません！

そんな忙しい
《魔王》の一日にも
安らかな時間が
…どっ
どうされ
ましたか？
《村人A》さん

今日の
HRの件と…
あと 騒動のあと
大丈夫だったかなー
ニンニン言って


さすが
《村人A》さん
です！
ふふふ それは
人類を滅亡してから
教えてあげます！
こうして今日も
《魔王》の
穏やかな一日が
終わります
END

俺の名前は
佐東一郎

電撃文庫
『魔王なあの娘と村人A』
シリーズの主人公だ

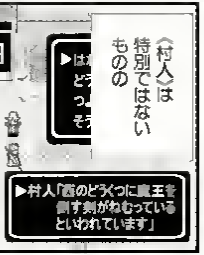
月刊誌
電撃マオウ(毎月27日発売)での
コミカライズ連載が
スタートしたってことで
少しだけ物語紹介を
しようと思う

電撃文庫MAGAZINE出張版
特別短編

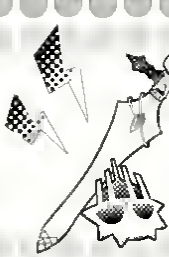
俺の通う高校は
〈勇者〉や〈魔法使い〉
といった ゲームに
出てくるような
「個性」を持つた人間が
〈個性者〉を
育てる学校だ

俺の個性は
ただの〈村人〉で
学生のほとんどが
〈村人〉だ

〈村人〉は
特別ではない
ものの



質問に必ず答えたり
ヒントを
与えるといった
性を持っている



そんな平凡な
〈村人〉たちの
生活を乱す存在が
二つ……

《魔王》の個性を持つ
クラスメート
竜ケ峯桜子と
俺の幼なじみで
《勇者》の
光ケ丘翼だ
どちらの個性も
全国で十数人しか
持っていない
もんだから
学内でも特別扱い
そんな二人に
妙に気に入られて
しまった俺には
毎日のように
火の粉が降って
くる…

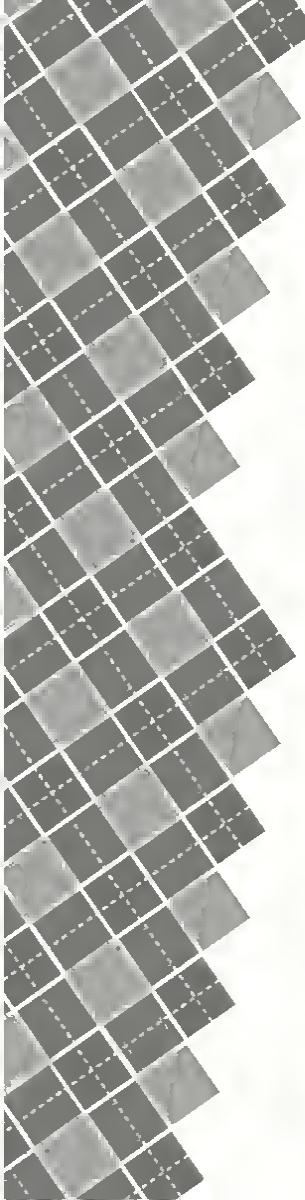
《魔王》の竜ケ峯は
人類殲滅の野望を
掲げて日々
計画を実行中
フフフ…
人類め…
こうだ!!ここをこうして
やる!!
だが練りに練った
計画は
規模が大きいわりに
地味なものばかりで
竜ケ峯の野望とは別に
人類に喜ばれてしまう
結果となっている
ちょ、ちょっと待ってください
これは人類殲滅の
計画の一部で…
まーちゃん
ありがとう!!
カシッ

《勇者》の翼は
《勇者》として
人に好かれる性を
持っているが
さっすが勇者!
そんなことないよ～

「他人のものを
勝手にあさる」
「どうどうと
知らない家に入る」
といった性に加え
《魔王》の計画を
阻止するためなら
手段は選ばない
ときている
勇者の部屋
あやしいものを
手に入れたわ!!
わー
ばっ
どうだ
これで
おまえのしたらみも…
みんなのものじゃん!?
ってあれ?
何すんだよー!!
おまえの
失敗したには
せめて…
ぽと
ぽと
ぽと
ガルルン
ガルルン
そうして
みんなの反感を買い
竜ケ峯と同様
失敗に終わって
しまうことが多い

ぜひ電撃文庫既刊や電撃マオウ連載のコミックで確認してほしい

END



▶Comment

tsucaco先生、コミック版『魔王なあの娘と村人A』①の発売、おめでとうございます！
自分の原作でありながら、毎月楽しく読んでいます。
特にコミックオリジナル部分がイイ！
コミック①巻では、佐東と翼の子供の頃のエピソードが特にお気に入りです。
これからも自分の知らないキャストたちのあれやこれやがみられることを楽しみにしています。
コミックで『魔王なあの娘～』を知ってくださった読者のみなさま、ぜひ、原作小説も手にとってくださいませね！

ゆうきりん

初めまして。つかこ tsucaco と申します。

担当さんから、魔王なあの娘のコミカライズのお話をいただいてからはや1年…人生初の単行本発売となりました！この場をお借りして、今日に至るまで携わってくれたみなさまに心より感謝申し上げます。

お話をいただいた時は半信半疑だったのですが、よくよく聞いていると、ゆうき先生×赤人先生のビッグネーム！電撃マオウ6月号では赤人先生とコラボ表紙！付録冊子まで付くよ～！その後は電撃文庫MAGAZINEの短編読みきりで、10月にはサイン会です！と、あれよあれよと流されてここまでやってきました。私の漫画人生のほとんどがぎゅぎゅーっとつまった感じです。きっと一人ではなかなかできなかった貴重な体験を、たくさんさせていただきました。

さて、おかげさまでまだまだ桜子たちを突っ走らせても大丈夫そうなので2巻でもお会いできると嬉しいです。そして読み終えましたら是非、小説とセットで本棚に並べていただけると本望です(´∀`)

個性者になれるとしたら
少し前にウクレレのうっくんを買ったので
吟遊詩人になりたいです。

Before

After

夏の終わりの桜子たち。

Special Thanks!!

ゆうきりん先生・赤人先生・沖崎さん
土屋さん、黒崎さん、編集部のみなさま
afterglow様・印刷所のみなさま

STAFF TZ様、青桐様、斉藤智瑛さま
あいぴちゃん、鶴ひよりちゃん、山田やすチ
相方くん、my sister、ながちょ

家族、親族のみんな、MC科の留久先生
国際デザインアート専門学校先生方、ながちょの
会社のみなさま、緋-noさま、もりけさま。

みなさま本当にありがとうございます!!

そして、コミック版「魔王なあの娘と村人A」に関わってくれた全ての方に、手に取っていただいたあなた様に感謝を込めて。

本書（電子版）に掲載されているコンテンツ（ソフトウェア／プログラム／データ／情報を含む）の著作権およびその他の権利は、すべて株式会社アスキー・メディアワークスおよび正当な権利を有する第三者に帰属しています。法律の定めがある場合または権利者の明示的な承諾がある場合を除き、これらのコンテンツを複製・転載、改変・編集、翻案・翻訳、放送・出版、公衆送信（送信可能化を含む）・再配信、販売・頒布、貸与等に使用することはできません。

電電コミックス

魔王なあの娘と村人A①

2013年7月18日　配信

原作	ゆうきりん
作画	tsucaco
キャラクターデザイン	赤人

発行者	塚田正晃
発行所	株式会社アスキー・メディアワークス
	〒102-8584　東京都千代田区富士見1-8-19

©2012 KIN YÛKI ／2012 TSUCACO